

日本テコンドー協会審査法

J T A 論文法 ー 特進希望者形式補足

通知 2 0 1 3 年 3 月 1 8 日、 追加 2 0 1 4 年 5 月 2 9 日、 追加 2 0 1 5 年 1 2 月 8 日

日本テコンドー協会
宗師範 河 明生

二階級特進希望受験者の小論文について「第1条 形式」の「4」と「5」を追加する。最下段参照。
すでに告知している「J T A 論文法」は、「第1条」のみ明示し、第2条以降は省略する。

第1条 形式

論文・小論文・作文は、将来、受験者が「自分史」を振り返る際、大切な「自分史の史料」となる。
そのためにも所属クラブ長等を通じて遅滞なく返却するため下記を明記しなければならない。

- 1, 氏名を明記すること
園児や小学校1年生で保護者が代筆する場合は、園児の氏名とともに「保護者代筆」と明記。
- 2, 「J T A 会員の声」に匿名で紹介する場合があるため、年齢または学年、性別を明記すること
 - 1) 年齢または学年
 - ①未就学（任意であり提出不要だが、保護者が希望して提出される場合がある）
 - ②小学生の学年
 - ③中学生の学年
 - ④高校生の学年
 - ⑤社会人10代または大学生20代
 - ⑥社会人20代または大学生・大学院生20代
 - ⑤社会人30代または大学生・大学院生30代
 - ⑥40代、
 - ⑦50代、
 - ⑧60代
 - 2) 性別（戸籍上のものに限る）
 - ①男
 - ②女
- 3, 論文・小論文・作文が2枚以上の場合、右斜め上をホッチキス等でとめること。
- 4, 二階級特進希望者が提出する小論文は、2通とも400字詰め原稿用紙への自筆原稿に限る。
- 5, 実技審査につき二階級課題を演武した受験者であっても、ワープロ原稿を提出する等、
上記に定めた形式に違反した場合、1通は採点せず返却し、1階級昇級とする。